

第 10 回 日本作業療法教育学会 プログラム (予定)

10月9日(日)

午後 1:00 から受付

13:30 ~ 13:35 開会の辞 挨拶 (会長 宮前珠子)

13:35 ~ 15:10 一般演題 発表時間各 15 分 (質疑応答含む)

- 1) 「高等教育の将来像」答申(2005.1)と作業療法教育

矢谷令子 (新潟医療福祉大学大学院) 山口 昇 (同 大学院生)

- 2) 大学生の無気力現象の特徴と教育の課題-臨床実習前の成績・生活態度が臨床実習に影響するのか? -

岡村太郎 岩崎テル子 河田誠 川田洋子 曾根優子 竹下安希子 (新潟医療福祉大学)

- 3) 総合臨床実習中での学生のストレスコーピング

小池伸一、山口隆司 (吉備国際大学)

- 4) 作業療法学研究法でハイブリッド型問題基盤型学習を実施して

山田 孝 (首都大学東京)

- 5) 総合臨床実習前に実施した評価技術を中心としたOSCE

鈴木孝治 (茨城県立医療大学)

- 6) 「身体障害作業療法学」領域におけるOSCEの試行 - 3年次評価実習前の学内教育の課題 -

藤原瑞穂, 山崎郁雄 他 (広島大学)

(途中 5 分休憩)

15:10 ~ 15:20 休憩・準備

15:20 ~ 17:00 ワークショップ

就労支援と作業療法 ~ 職業関連作業療法学で悩まない為に ~

タスクフォース: 菊池恵美子 (首都大学東京) 酒井ひとみ (YMCA 米子医療福祉専門学校) 大喜多潤 (非常勤講師)

17:00 ~ 17:30 総会

10月10日(月)

特別講演・ワークショップ・セミナー

講師：大西弘高先生

(東京大学 医学教育国際協力研究センター)

9:30～10:30 特別講演：

「PBLについて：理論，実践，運営」

司会：湯浅孝男（秋田大学）

10:30～11:30 ワークショップ

11:30～12:00 講義

12:00～13:00 休憩・昼食

13:00～15:00 PBLに関連した発表，大西先生からのコメントとディスカッション

発表時間 各20分

1) 学内評価実習実践報告 - PBL 導入への試み -

岩永千秋，辻 郁，岡野昭夫，椎葉健太郎，伊藤玲子，平尾一幸

(大阪リハビリテーション専門学校)

2) 作業療法士養成校における PBL チュートリアル

手塚雅之（日本リハビリテーション専門学校）

3) PBL 方式による臨床実習（仮題）

篠田峯子（健康科学大学）

4) 本学における PBL に基づく専門教育への取り組み

田丸あき子，山崎せつ子（聖隷クリストファー大学）

5) 作業療法における PBL シナリオ

宮前珠子（聖隷クリストファー大学）

15:00 閉会